

株式会社 北工房

建築設計

- 所在地 ● 札幌市中央区北1条西15丁目1番3号 大通ハイム409
- 電話番号 ● 011-622-7111
- 代表者 ● 代表取締役 栃木 渡
- 従業員 ● 5人
- 資本金 ● 1,000万円
- 事業内容 ● 建築設計等
- URL ● <http://www.kitakobo.com/>



テレワーカー
成田 翔子さん



テレワークにより仕事の場所・時間をフレキシブルに

株式会社北工房でホームインスペクションの問い合わせ対応や報告書の作成を担当する成田さんは、会社がテレワーク制度を導入してから、1週間に1回程度テレワーク勤務をしています。

ホームインスペクションとは住宅診断のことで、中古住宅のリノベーション（建物の改修）ニーズの高まりに伴い、業務取扱件数が増加しています。ホームインスペクションの業務の流れは、申込の問い合わせ・受付から始まり、現地診断を経て、報告書という形で建物の状態を依頼主に報告します。今回のテレワーク導入では、会社から貸与されたパソコンを用いて、インターネット上に構築しているホームインスペクシ

ョンに関するシステムにアクセスできる環境を構築しました。成田さんは、テレワークにより、受付・診断に関する社員やパートナー企業のスケジュール管理、報告書の作成のほか、Webの更新などを行っています。

この環境整備により、在宅勤務ができるようになり、仕事の仕方の自由度が高まりました。これまでは子どもの急な病気やケガなどで出社できなかったときは、仕事を進めることができませんでしたが、テレワークにより、業務を行うことが可能となるため、仕事が効率よく計画通りに進められ、他の従業員にかかっていた負担も軽減することができました。

今後も、職場の同僚の協力を得ながら、テレワークを続けていきたいと笑顔を見せます。



代表取締役
栃木 渡さん

業務継続性の面でもテレワークの強みを活用

株式会社北工房は、新築・リノベーションの設計を主な業務としている設計事務所です。限りある人員体制の中で、近年はホームインスペクション業務の取扱が増加し、それに伴い休日出勤など社員の負担が増えていました。

代表取締役の栃木さんは、社員の負担軽減のため、セキュリティを保ちながら、社外でも会社のネットワークシステムにアクセスできる環境を整えることにしました。

こうして始まったテレワークの取組ですが、家族の

病気や災害が発生したときなどに、業務継続性を確保できるといったリスク管理の面でもメリットがあると話します。成田さんの家族がインフルエンザにかかった際も、スカイプを使って会社とやりとりしながら、在宅で仕事を継続することができました。

今回、在宅勤務について規定した就業規則を新たに作成し、どういった業務がテレワークに向くのか考えながら、他の社員にもテレワークを拡大していくことを目指しています。

テレワーク導入の概要

- 使用したPC ● ノートパソコン 東芝 Dynabook（購入価格 約20万円）
- ソフト等 ● ネットワークシステム（インターネット上に構築している住宅診断に係るシステム）
- 導入機器 ● パソコンモニター（購入価格 約2万円）
- 通信手段 ● 電話、メール、ソフトウェアなど
- 業務内容 ● ホームインスペクションに対する問い合わせ対応、報告書の作成など
- 実施頻度 ● 週に1回程度